

大牟田市石炭産業科学館 夏の鉄道展

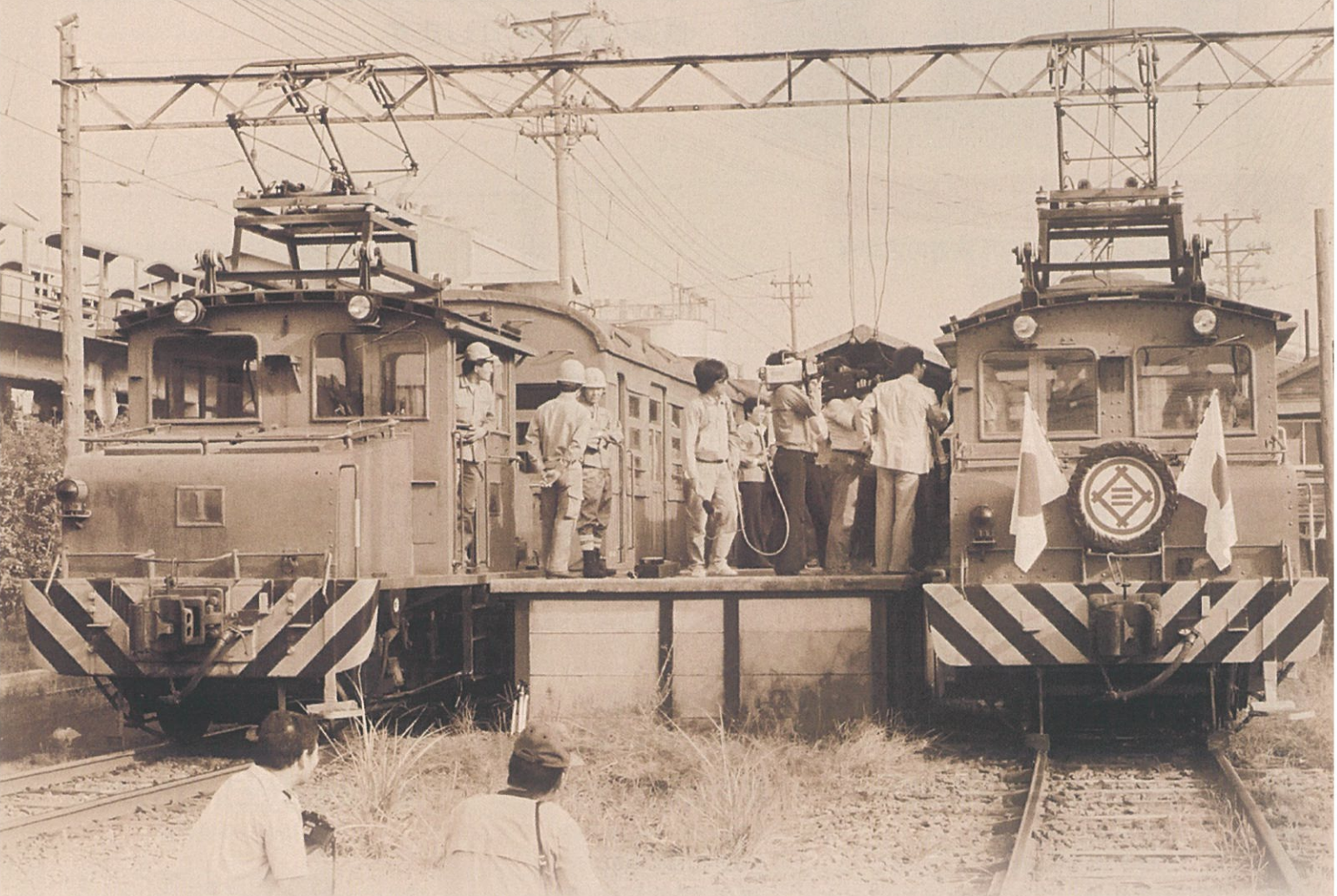
ありがとう炭鉱電車

～三池炭鉱専用鉄道の歩みを振り返る～

<協力>

有明工業高等専門学校、大牟田レイルクラブ、九州鉄道記念館、九州旅客鉄道(株)、三井化学(株)大牟田工場、飯塚伸一、井尻慶輔、宇都宮照信、栗林陸生、黒岩正治、嶋田英典、島村崇、立川哲也、立石昭雄、野村耕二、藤原義弘、横溝英樹 (敬称略)

この町を走っていた
ずっと忘れない



※豪雨災害の影響により会期を変更します

令和
2年

8・1 ^土



8・30 ^日

【月曜休館 (祝日の場合は翌平日)】

会場 大牟田市石炭産業科学館 企画展示室 開館時間 午前9時30分～午後5時 [最終日は午後4時まで]

観覧料 無料 ※別に常設展示室を観覧のときは、観覧料が必要です。
高校生以上 420円 4歳～中学生 210円
(土曜日は高校生以下割引 高校生 260円、4歳～中学生 130円)
(8月16日は家族で観覧の場合、高校生以上320円、4歳～中学生160円)

問合せ 大牟田市石炭産業科学館
〒836-0037 福岡県大牟田市岬町6-23
TEL: 0944-53-2377 FAX: 0944-53-2340
URL: <http://www.sekitan-omuta.jp/>

ありがとう炭鉱電車

～三池炭鉱専用鉄道の歩みを振り返る～

市民に愛され、製造から80年以上もの間現役で走り続けた機関車（通称炭鉱電車）たちは、令和2年5月7日、役目を終え引退の日を迎えました。

今回の鉄道展では、三池炭鉱専用鉄道の開業から全盛期、そして三池炭鉱の閉山後にその専用鉄道を引き継いだ三井化学専用鉄道の姿を紹介します。



主な展示物

- ・黎明期における三池炭鉱専用鉄道の古写真
- ・三池炭鉱専用鉄道等の動画
- ・三井化学専用鉄道の写真
- ・車両部品、路線図、関連物品等
- ・炭鉱電車の竹製精密模型

展示解説と炭鉱鉄道講演会

8月10日(月祝) 午後2時～

館内 円形ホール

観覧無料

三池炭鉱専用鉄道の略歴及び機関車の紹介と、展示解説を行います。



関連イベント

① ミニSLが やってくる!

観覧券が必要

8月22日(土)、23日(日)

午前11時～午後3時

※途中1時間休憩あり

石炭館前広場 少雨決行

乗車もできる小型の蒸気機関車が、本物の石炭を燃やして走ります。

② ミニ炭鉱電車が やってくる!

観覧券が必要

8月23日(日)

午前11時～午後3時

※途中1時間休憩あり

館内 円形ホール

乗車もできるミニ炭鉱電車が走ります。

③ 鉄道模型走行展示

観覧無料

8月29日(土)、30日(日)

午前10時～午後3時

館内 円形ホール

本物そっくりの鉄道模型が走ります。 ※運転体験はありません。

大牟田市 石炭産業科学館

〒836-0037

大牟田市岬町6-23

TEL:0944-53-2377

FAX:0944-53-2340

<http://www.sekitan-omuta.jp/>

- 新大牟田駅より タクシー 約20分
- 大牟田駅西口より 徒歩 20分 タクシー 8分
- バス イオンモール行 終点下車 徒歩 8分 帝京大学福岡キャンパス行 終点下車 徒歩 3分
- レンタル自転車 10分
- ※レンタル自転車は駅東口前の観光プラザおよび、駅西口西鉄大牟田駅で取り扱っています
- 九州自動車道 南関ICより 自動車で約25分
- 長洲港より 自動車で約30分
- 無料駐車場あり(30台)

